

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和 6 年 12 月 (16 : 45 ~ 17:00)
-----	---------------------------------

1.初期支援(はじめのかかわり)

メンバー	青木、増野、岩田、岡本、松田、宮崎、岡田、弘谷、花田 高田、河野、浅田、宮本
------	---

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	6 人	7 人	0 人	0 人	13 人

前回の改善計画

- ・カンファレンスノートの活用を継続する。
- ・ミーティングは必要毎に行う。
- ・各自の気づきなど、朝礼時や終礼時に発表する。

前回の改善計画に対する取り組み結果

カンファレンスノートの活用、朝礼、終礼時に気づきなどを発表し情報を共有する事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	8	5	0	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、必要としている支援ができていますか？	8	5	0	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	11	1	0	1	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	7	6	0	0	13

できている点

利用開始前の情報共有はできている
ご本人、ご家族のニーズ、必要としている支援、その都度状況の変化に応じて対応している
毎日の訪問や送迎時に声をかけ気づかいや配慮はできている

できていない点

ご家族の不安や要望をなるべく受け入れたいと思うが現実には難しいところもある
初期の関わり合いで、わからないこともあり不安な思いを受け止めきれなかったり、支援が定着するまでに時間がかかることもある

次回までの具体的な改善計画

引き続き、カンファレンスノートの活用、朝礼や終礼時に気づきを発表し情報共有に努めていく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

令和 6 年 12 月 (16 : 45 ~ 17:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー

青木、増野、岩田、岡本、松田、宮崎、岡田、弘谷、花田
高田、河野、浅田、宮本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	5 人	8 人	0	0 人	13 人

前回の改善計画

カンファレンスで知り得たご本人、ご家族の新しい情報はカンファレンスノートで共有する

前回の改善計画に対する取組み結果

カンファレンスノートで共有できた
時々、得た情報の記入漏れがあった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	4	9	0	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	4	9	0	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	3	10	0	0	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	6	5	2	0	13

できている点

ケアプランを基に、ご本人の「～したい」を実現できるように関り、達成状況など記録をした
定期的にカンファレンスを実施し、情報共有し目標設定を行った

できていない点

関わって実践したことなど、その都度発言せずそのままにしてしまった事があった
全員の「～したい」を把握できていない
長期目標の把握ができていなかった

次回までの具体的な改善計画

日々の支援の見直しや変化があった時には話し合いをして、情報共有し目標を立てるように努める

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	5 人	8 人	0 人	0 人	13 人

前回の改善計画	・ご本人様のできる事、できない事を理解し、統一した援助をする。 ・ご利用者様の「以前の暮らし方」の10項目を、担当者が情報収集し発信し共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	生活の中で、ご本人としっかり関わり、できること困っている事のアセスメントを行い支援することができた 「以前の暮らし方」10項目について、職員間で情報共有し把握するよう努めた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	7	5	1	0	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	11	2	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	4	9	0	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	11	2	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	10	3	0	0	13

できている点	ご利用者の体調など気がついたり、他の利用者様とのかかわりが気になった時職員間で情報共有し気にかけるようにしている。 食事形態や入浴、排泄をそれぞれの状況に合わせて介護できている 終礼時、その日の変化や気づいたことを共有している
--------	--

できていない点	統一した介護ができていないこともある ご利用者の個人の暮らし方にすべて合わせるとは難しい面もある
---------	--

次回までの具体的な改善計画	ご利用者の体調の変化や、気持ちの変化などを、ミーティングやカンファレンスノートを活用し情報共有して統一した支援ができるようにしていく
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 12 月 (16 : 45 ~ 17:00)

4.地域での暮らしの支援

メンバー 青木、増野、岩田、岡本、松田、宮崎、岡田、弘谷、花田
高田、河野、浅田、宮本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	11 人	0 人	0 人	13 人

前回の改善計画
訪問や送迎時ご家族やご近所の方とのコミュニケーションを大切にし情報収集に努める

前回の改善計画に対する取組み結果
ご家族とコミュニケーションをとることで、自宅での様子もわかり、ご本人からも情報が聞き取りやすくなった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3	8	2	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	4	6	3	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	1	10	2	0	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	10	2	0	13

できている点
会話になかで地域との関係性について確認している
ご家族に会った時には、ホームでの様子を伝え、その比較として自宅での過ごし方を教えてもらい把握し情報を共有している
ご近所の方との関わりがある方には、こちらからも積極的に関わり、心配事等がある時には連絡してもらえよう声かけをしている

できていない点
一人暮らしの方が自宅でどのように過ごしているか大体の想像はできるが、全部は把握できていない
ご近所との付き合いがない方は、ご近所の方に気軽に声を掛けられないこともある
災害時、ご本人がどのようにご近所と関わっていくのか把握できていない

次回までの具体的な改善計画
前回の改善計画を継続して訪問や送迎時ご家族やご近所の方とのコミュニケーションを大切にし情報収集に努める

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 12 月 (16 : 45 ~ 17:00)

5.多機能性ある柔軟な支援

メンバー 青木、増野、岩田、岡本、松田、宮崎、岡田、弘谷、花田
高田、河野、浅田、宮本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	4 人	9 人	0 人	0 人	13 人

前回の改善計画

小規模の仕組み(皆でサービスを分け合う)を、利用前にご家族に説明し、ご理解頂けていると思うが、今後も継続してお伝えし、必要な時に必要な方に支援をしていけるように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

小規模の仕組みを伝え、ニーズに応じてサービスを提供し取り組めた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たちの事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	6	7	0	0	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	9	4	0	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	10	2	1	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	11	2	0	0	13

できている点

ニーズや状況に応じすぐに対応し支援している
体調不良時や緊急時等、適宜職員で検討し必要な支援を行った
地域資源(配食、ゴミ収集、移動スーパー、生協、散髪、病院等)も活用して支援を行っている

できていない点

地域資源に何があるのか情報が少なく、ご利用者の可能性を広げる働きかけが十分にはできていない

次回までの具体的な改善計画

地域資源の情報を集め活用していく
目に見えないニーズも気づき必要な支援を柔軟に行っていく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 12 月 (16 : 45 ~ 17:00)

6.連携・協働

メンバー 青木、増野、岩田、岡本、松田、宮崎、岡田、弘谷、花田
高田、河野、浅田、宮本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	4 人	8 人	1 人	0 人	13 人

前回の改善計画
 コロナの感染状況を見ながら地域との関わりを考えていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 サービス機関とのつながりはある程度もてた。
 地域行事(n-café、市民センター行事、町内清掃等)参加することができた
 会議や外部研修に参加する機会が増えた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス期間(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行なっていますか？	6	5	1	1	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	6	3	3	1	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	3	8	2	0	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	5	4	3	13

できている点
 地域の看護学生の実習の受け入れや、ボランティアの受け入れを行った
 町内清掃、n-café、市民センター行事、消防訓練への参加ができた
 地域包括支援センターの会議や、市内の小規模多機能、看護多機能の事業所との会議に参加できた

できていない点
 地域の活動やイベントに参加できていない
 感染防止対策で現時点では小学生以下の方はホームへ入室をお断りしている
 地域との関わりをもつ職員が限られている

次回までの具体的な改善計画
 地域の行事に参加する。(市民センターの催し、n-caféへの参加の継続)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0 人	10 人	3 人	0 人	13 人

前回の改善計画
前回の目標を継続 地域に必要とされるための拠点であるための取組みをどのようにすればできるのかを話し合っていく
前回の改善計画に対する取組み結果 管理者を中心に話し合いをしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	3	10	0	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	9	4	0	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	6	6	1	0	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行なっていますか？	3	9	1	0	13

できている点
ご利用者、ご家族の意見や要望についての情報を共有し、話し合いをし対応・対策を行っている ご家族との関わりを大切にし、送迎時や電話、メールで関係づくりに努めた 運営推進会議等で意見交換できている

できていない点
こちらから地域の方と積極的な話し合いはできていない

次回までの具体的な改善計画
引き続き地域に必要とされるための拠点であるためにはどうしたらいいのか話し合いをしていく。 運営推進会議での情報を職員全体で共有して、地域の困りごとにも目を向けていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 12 月 (16 : 45 ~ 17:00)

8.質を向上するための取組み

メンバー 青木、増野、岩田、岡本、松田、宮崎、岡田、弘谷、花田
高田、河野、浅田、宮本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	4 人	8 人	1 人	0 人	13 人

前回の改善計画

院外研修も積極的に参加し情報、学びを共有していく

前回の改善計画に対する取組み結果

前回よりも院外研修に参加する機会が増えた
認知症実践者研修に参加した職員を中心に職場全体で課題に取り組み、認知症ケアの向上につながった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内、職場外)を実施・参加していますか	10	3	0	0	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	7	4	2	0	13
③	地域連絡会に参加していますか	4	6	1	2	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	5	1	0	13

できている点

職員全員が毎月のeランニング研修を受講しスキルアップにつながっている
院外研修に参加した職員が、他の職員にも学びを共有する事ができた
毎回、ヒヤリハットの検討・対策を行っている
地域の居宅の事例検討会に参加している

できていない点

地域連絡会など限られた職員が参加していて個人的には参加できていない

次回までの具体的な改善計画

院外研修に積極的に参加していく
研修に参加したら他の職員に学びを伝えていく
リスクマネジメントについて職員全員で意識をしていく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 12 月 (16 : 45 ~ 17:00)

9.人権・プライバシー

メンバー 青木、増野、岩田、岡本、松田、宮崎、岡田、弘谷、花田
高田、河野、浅田、宮本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	9 人	2 人	0 人	13 人

前回の改善計画	プライバシー保護を心掛ける スタッフ専用の部屋があると話し合いがしやすいため、設置してもらえるように意見を出していきたい
前回の改善計画に対する取組み結果	プライバシーの保護は心掛けている スタッフの部屋があるといいと思うが具体的な意見は出せていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	13	0	0	0	13
②	虐待は行われていない	13	0	0	0	13
③	プライバシーが守られている	6	7	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	12	1	0	0	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9	4	0	0	13

できている点	身体拘束や虐待は行われていない 研修を受け不適切ケアにならないよう心掛けている 職員同士のコミュニケーションを大切にし、困ったこと等なんでも相談しやすい関係づくりに努めた 成年後見制度を利用されている方もおり、後見人との連携に努めている
--------	---

できていない点	職員間の情報共有時など、職員の会話の場所が適切でなかったりプライバシーの配慮に欠けてしまう事が あった スタッフの休憩室がなくプライバシーを守りにくい環境である
---------	--

次回までの具体的な改善計画	プライバシーの保護を心掛け、利用者様一人一人にあった介護を提供していくよう努める スタッフ専用の部屋を設置して欲しいと意見を出していく
---------------	--

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表(2024年度)

法人名	医療法人みやうち	代表者	野村陽平	法人・事業所の特徴	併設の病院を中心とした、近隣事業所との交流を行い、ご利用者様が閉じこまることのない環境を提供している。また、個々の健康に配慮し、体調の変化に注意しながら、病院スタッフとも連携をとり、異常の早期発見に努め、ご本人はもちろんご家族にも安心して生活していただけるようにしている。
事業所名	小規模多機能ホーム 宮内温泉湯治の館ひまわり	管理者	青木照美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	人	1 人	1 人	1 人	1 人	3 人	2 人	0 人	10 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ご利用者様の心身の状態や生活を理解するようにしていく。 外部での研修にも参加し、個人の介護レベルを上げていくようにしていく。	利用者様の様子は、朝・夕の会やカンファレンス等で情報共有し理解に努めた。 院内・外の研修に参加し、スキルアップに努めた	特になし	引き続き、ご利用者様の心身の状態や生活を理解するようにしていく。 外部での研修にも参加し、個人の介護レベルを上げていくようにしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	年に1回広報誌を発行していたが、来年度は年に2回は発行し、皆様の作品やホームの様子を知ってもらよう努める状況をみながら、地域の方に来ていただけるような機会を作っていきたい	広報紙は年1の発行だった。 ボランティアに来てもらうことができた 運営推進会議の時に、ホーム内の様子を写真にとってみてもらった	季節を感じる素敵な作品がたくさんある 利用者様の楽しみの場になっているのがよくわかる	季節を感じてもらえるような作品を利用者様と一緒に作り、ホーム内の環境作りに取り組んでいく
C. 事業所と地域のかかわり	廿日市市内の小規模多機能や看護多機能事業所と連携し小規模のことを知ってもらい相談してもらえるように地域のサロン等に参加していく	市内の小規模多機能・看護多機能で定期的に会議を行い、知ってもらうための話し合いを行ったが、具体的にはまだ動けていないが連携できる関係になっている	小規模がどんなところか知らない人が多い、町内会の集まりがあった時など説明に来てもらいたい	小規模について知ってもらい相談してもらえるよう、市内の小多機、看護多能と一しょに具体的な計画をたてて地域に出向いていく
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	n-caféへ参加し地域の方と交流する 宮内市民センターの行事(利用者様の興味のある)に、年に1回は参加するよう努める	n-caféや市民センターの催しに参加する事ができた	活動内容をみていると地域に出ているようですね。今後も継続してもらいたいと思う	引き続きn-caféへ参加し地域の方と交流する 宮内市民センターの行事(利用者様の興味のある)に、年に1回は参加する
E. 運営推進会議を活かした取り組み	利用者様、ご家族、民生委員の方や地域の方に、ご意見をお聞きし、運営推進会議で検討して、より良い施設を目指していく	会議に参加してもらい活動などへの意見を聞かせてもらうことができた	活動報告や写真をみると皆さんが活き活き過ごされている様子がわかった	事業所のことだけではなく地域の心配事など気軽に話し合える場にしていきたい
F. 事業所の防災・災害対策	毎月の防災訓練の様子を運営推進会議で報告する 災害時の安否確認やご家族への連絡等、災害が起きた時にすぐに対応できるように個別の一覧表を作成する	防災訓練の様子を報告することができた BCPのマニュアルの見直しや話し合いを行い災害時の対応について考えることができた	具体的な声かけをし訓練されていて自宅でも活用できいいと思った	毎月の防災訓練の様子をほうこくする 宮内地区の看護多機能ホームとBCPの訓練を行い災害がおきた時に助け合える関係をつくる